

令和2年度事業報告

自 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

1. 主な事業活動の概要

当協会は、各地協会と協同して、駐車に関する国の施策に協力するとともに、会員相互の情報交換・交流を図り、もって駐車事業の健全な発展と公共の利益に寄与することを目的とし、活動基本方針として下記6項目を掲げて、令和2年度の活動を開始した。

しかし、昨年2月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化により、活動は各分野で大きな影響を受け、特に各種会議、見学会、意見交換会等については、中止、規模縮小、書面開催等を余儀なくされた。一方、7月に、コロナ禍で一気に普及した新しい仕組みであるオンライン会議を導入したことから、その後は、会議開催時の感染状況や会議の内容に合わせて、対面方式とオンライン方式を選択して、各種会議・研修会を実施した。

主な活動内容は以下の通り。

(1) 組織活性化の更なる強化（情報交換・意見交換等）

①各地協会の活性化・サポート

コロナ禍により、事務局が各地協会を訪問して、個別に情報交換・意見交換を行うことは殆ど敵わなかったが、オンライン会合の機会を利用したり、必要に応じて電話連絡する等して、情報交換することにより、各地協会の実情把握に努め、組織活性化の為の情報提供や必要なサポートを行った。

②未加入地区へのアプローチ

共通駐車サービス券利用地区である秋田地区他計3地区との情報交換を継続した他、同券の導入を検討している複数地区に対するサポートを行うなどして、関係強化に努めた。

③会員相互のマッチング業務の推進

会員から寄せられる要望に対して、適切な対応が可能と思われる会員を紹介した他、会員の「困り事」に関する先行事例紹介等、各地協会や個々の会員へのサポートを行った。

(2) 広報機能の強化（情報収集・情報発信の強化継続）

まちづくりとの連携、情報通信技術の進展、自動車業界における大変革期の到来に加え、新型コロナウイルス対応の「新しい生活様式」において接触機会の減少が求められるなど、駐車場を取り巻く環境変化を受け、これからの駐車場のあり方等に関する情報収集に努め、機関誌・ホームページ・研修会等を通して情報発信を行った。

機関誌では、メインの連載企画である「情報発信アンテナ」に加え、「PARKING NOW」において、業界・行政・各社の動きを、より幅広く紹介することに注力し、ホームページでは、従来の情報発信に加えて、運営管理に関する留意事項の周知やコロナ対応などについて、タイムリーな情報発信に努めた。

又、会員宛の情報発信手段や連絡手段として、メールの活用を図るべく、会員にメールアドレス提供のお願いを行い、メールアドレス収集を進めた。

(3) 新規会員の入会促進（各地協会段階での新規会員拡充活動の支援）

機関誌・研修会による情報提供や団体パーキング保険等の会員メリットをフックとして、新規会員の入会促進を図る予定であったが、コロナ禍もあり、各地協会段階での新規会員拡充活動の支援としては、力が及ばず、会員の減少傾向に歯止めを掛けるには至らなかった。

(4) 協会独自事業の強化（団体パーキング保険・全日駐規格「汎用（共通）駐車サービス券」）

団体パーキング保険の令和2年度版の募集に当たっては、会員から寄せられた意見や要望を反映し、小規模駐車場向けに、より検討いただきやすい保険内容としたシンプルプランを追加した。

令和3年3月31日時点での加入結果は、契約数32件（前年比+1）、会員数23件（前年比-1）であった。

全日駐規格「汎用（共通）駐車サービス券」については、4地区（浜松・秋田・八戸・新潟）と同券導入に係る確認書を締結し、利活用状況の報告を受けており、規模としては、4地区合計で、加盟駐車場数124か所、駐車台数約10,000台である。その他、複数の地区において、導入のサポートに取り組んでいる。

(5) 国土交通省他関係官庁との良好な関係継続及び各種施策への協力

国土交通省都市局街路交通施設課と継続的な情報交換を行い、良好な関係継続を図ると共に各種施策への協力を実施した。又、同省総合政策局、住宅局及び警察庁等についても、同様に対応すると共に、各種委員会等に参加し、意見具申を行った。

又、国土交通省、警察庁及び内閣府等から広報の協力要請があった案件を、機関誌やホームページに適宜掲載した。

(6) 協会事務局事務所のスムーズな移転の実施

移転先である東京都千代田区有楽町1-12-1新有楽町ビル2階にて、令和2年9月14日(月)に、業務を開始した。

2. 総会・理事会及び委員会活動

(1) 令和2年度中に開催した会議は計13回、資料送付のみが5回。その内訳は下記の通りである。

会議名称	開催回数			資料送付
	実開催	書面決議	計	
第59回通常総会	1		1	
理事会	1	4	5	
総務委員会			0	1
財務委員会			0	1
企画委員会	2		2	
組織委員会	1		1	
法規委員会			0	
調査経営委員会			0	1
広報委員会	3	1	4	
技術委員会			0	
関係委員長会議			0	1
事務局長会議			0	1
合計	8(*)	5	13	5

*実開催8回の内、オンライン開催は4回。

(2) 第59回通常総会

日時：令和2年6月10日（水）

場所：日本工業倶楽部会館 3階「中ホール」

議事：（報告事項）

令和元年度事業報告

（決議事項）

第1号議案 令和元年度計算書類承認の件

第2号議案 令和2年度事業計画承認の件

第3号議案 令和2年度収支予算承認の件

第4号議案 役員選任の件

備考：来賓挨拶、講演会、意見交換会、見学会は中止

(3) 理事会

○理事会書面決議（第1回理事会実開催中止に伴うもの）

日時：令和2年4月16日（木）

議案：第1号議案 令和元年度事業報告及び計算書類承認の件

第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算承認の件

第3号議案 役員候補者の選任及び役付け理事他の選定の件

第4号議案 令和2年第59回通常総会招集の件

○理事会書面決議（総会前、第2回理事会実開催中止に伴うもの）

日 時：令和2年6月10日（水）

議 案：第1号議案 役員候補者選任の件

第2号議案 第59回通常総会議決権委任状の受任者（代理人）選任の件

○理事会書面決議（総会后）

日 時：令和2年6月10日（水）

議 案：第1号議案 会長（代表理事）及び副会長（代表理事）選定の件

第2号議案 常任理事及び専務理事（業務執行理事）並びに常務理事（業務執行理事）
選定の件

第3号議案 専門委員会委員長及び副委員長並びに委員選定の件

第4号議案 相談役委嘱の件

○理事会書面決議

日 時：令和2年8月31日（月）

議 案：第1号議案 主たる事務所の移転の件

第2号議案 専門委員会副委員長及び委員選定の件

○第3回理事会

日 時：令和3年2月15日（月）

方 法：オンライン開催

報告事項：①令和2年度専門委員会委員の構成について

②各種行事報告及び今後の予定について

③令和2年度収支予算(上半期)執行状況について

④令和2年度会員駐車場調査について

⑤国土交通省関連事項について

⑥団体パーキング保険について

⑦代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告について

⑧各地駐車協会状況報告について

⑨その他

（4）委員会

専門委員会を次の通り開催し、それぞれ所掌する業務について活動した。

①総務・財務委員会並びに関係委員長会議

○新型コロナウイルス感染防止の為中止（当初開催予定日：令和2年4月8日（水））

上記に伴い、「令和2年度事業計画（案）」、「令和2年度各委員会検討事項（案）」等資料送付（令和2年3月25日（水））

②企画委員会

○令和2年10月29日（木） 新有楽町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

・令和3年新春駐車場研修会について

- ・令和3年春季駐車場研修会について
- ・令和3年第60回通常総会後講演会、見学会について
- ・令和3年秋季駐車場研修会（海外）について
- ・その他

○令和3年 3月23日（火） 新有楽町ビル 日本ビルヂング協会連合会会議室

- ・令和3年第60回通常総会後の講演会、見学会について
- ・令和3年秋季駐車場研修会について
- ・令和4年新春駐車場研修会について
- ・令和4年春季駐車場研修会について
- ・その他

③組織委員会

○令和2年12月15日（火） 新有楽町ビル 日本ビルヂング協会連合会会議室

- ・各地区協会の状況及び入退会の状況について
- ・団体パーキング保険について
- ・会員拡充強化について

④調査経営委員会

○新型コロナウイルス感染防止の為中止（例年10月に開催）

上記に伴い、「令和2年度会員駐車場調査結果報告」に関する資料送付（令和2年10月27日（火））

⑤広報委員会

○令和2年 7月 3日（金） 書面開催

- ・PARKING第231号目次案について
- ・PARKING第232号目次案について
- ・ホームページの運用について
- ・情報収集・情報発信に対するご意見について（アンケート）
- ・その他

○令和2年10月13日（火） オンライン開催

- ・PARKING第232号目次案について
- ・PARKING第233号目次案について
- ・ホームページの運用状況について
- ・その他

○令和2年12月22日（火） オンライン開催

- ・PARKING第232号振り返りについて
- ・PARKING第233号目次案について
- ・PARKING第234号目次案について
- ・会員向けメール活用について
- ・ホームページの運用状況について
- ・その他

○令和3年 3月30日（火） オンライン開催

- ・ PARKING第233号振り返りについて
- ・ PARKING第234号目次案について
- ・ PARKING第235号目次案について
- ・ ホームページの運用状況について
- ・ その他

(5) その他の会議

理事会、委員会以外の主な会議は下記の通りである。

①事務局長会議

○新型コロナウイルス感染防止の為中止（当初開催予定日：令和2年11月6日（金））

上記に伴い、「令和2年度専門委員会委員の構成について」、「各種行事報告並びに今後の予定について」等に関する資料送付（令和2年11月6日（金））

3. 組織活動

(1) 令和3年3月31日現在の会員数は以下の通り。

各地駐車協会所属会員455（各地駐車協会の19を含む）、個人会員14、賛助会員3、計472である。

<令和3年3月31日現在 会員数>

各地駐車協会名	会員数	各地駐車協会名	会員数
東京	101	名古屋	33
大阪	4	兵庫県	17
札幌	30	岡山	15
山形	10	広島	3
仙台	25	高松市	18
福島県	41	福岡	24
新潟	26		
高崎	28		
茨城県	3	小計	455
埼玉	16		
千葉	29	個人会員	14
横浜	28	賛助会員	3
静岡県	4	合計	472

(注) 各地駐車協会の会員数には、定款の規定により各地駐車協会を1会員として所属会員数に加算（前年度会員数合計490）。

(2) 協会組織活性化のため、下記の重点活動を実施した。

①各地協会の活性化・サポート

コロナ禍により、事務局が各地協会を訪問して、個別に情報交換・意見交換を行ったのは、茨城県駐車場協会のみであったが、他の各地協会についても、オンライン会合の機会を利用したり、電話連絡する等して、個別に情報交換することにより、実情把握に努め、組織活性化の為の情報提供や必要なサポートを行った。

②未加入地区へのアプローチ

共通駐車サービス券利用地区である秋田地区他計3地区が当協会に未加入であるので、今後、入会を検討頂けるよう、情報交換を継続し、関係強化に努めた他、同券の導入を検討している地区に対しては、導入に関するサポートを実施しつつ、協会の目的、入会の意義・メリット等を説明し、まずは、協会に関する理解を得るよう努めた。

③入会促進

- ・各地協会のない地域の駐車場事業者等に対して、個人会員、準会員、賛助会員としての入会を促した。上記の内、準会員については、各地の未加入者から、団体パーキング保険に関する問い合わせが寄せられた際に、準会員として入会した上での保険加入を勧めたが、入会・加入には至らなかった。
- ・新たな技術・新たなスタイルで駐車場ビジネスに取り組む事業者等にアプローチを行い、情報交換すると共に、機関誌への寄稿を依頼するなどして、将来に向けて関係強化を図った。

④協会活動の活性化

新たな技術・新たなスタイルで駐車場ビジネスに取り組む会員等の協会活動への積極的な参加を促した。特に専門委員会の委員については、新たな委員選定に当たり、協会活動に新たな風を吹き込むべく、新たな駐車場ビジネスに取り組む担当者を委員とするよう努めた。

⑤団体パーキング保険

当保険の令和2年度版の募集に当たっては、会員から寄せられた意見や要望を反映し、小規模駐車場向けに、より検討いただきやすい保険内容としたシンプルプランを追加した。

令和3年3月31日時点での加入結果は、契約数32件（前年比+1）、会員数23件（前年比-1）であった。

令和3年度版の募集に当たっては、会員の意見や保険代理店の情報を勘案し、保険内容の見直しは実施せず、会員宛周知の強化を図る事とした。検討の結果、コロナ禍の影響で、放置車両の問題が増えていることもあり、放置車両対策保険を重点にアピールすることとし、チラシやパンフレットをそのように制作して、案内を実施した。

⑥会員同士の情報交換・意見交換

コロナ禍で、各種研修会や見学会等を会員同士の情報交換・意見交換の場として活用することは敵わなかったが、コロナ禍だからこそ、ネットを利用した情報発信が有用であると考え、会員から他の会員に情報を発信するツールとして、協会ホームページ上に「会員各社からのお知らせ」というバナーを設置し、自社の製品やサービスを紹介したいという、会員からの要望に応えた。

⑦会員相互のマッチング業務の推進

マッチング業務を実施し、各地協会や個々の会員へのサポートとした。主な事例は下記の通り。

- ・東京駐車協会会員から紹介された駐車場運営管理の案件について、会員を紹介した。
- ・会員からの駐車場設備に関する問い合わせに対し、当該設備に詳しい会員を紹介した。
- ・各地協会からの都市計画駐車場に関する問い合わせに対し、同制度に詳しい会員に依頼し、都心部の事例を紹介した。

4. 調査研究活動・技術活動

- ・各地協会の協力の下、「会員駐車場調査」を実施した。調査項目としては、消費税率引上げ後の対応を把握すべく「消費税増税の対応について」を昨年度に継続して実施した他、「予約システムの導入につ

いて」、「新型コロナウイルスの駐車場事業への影響について」等を追加し、調査結果を理事会にて報告、調査経営委員会では資料送付するとともに、機関誌やホームページに掲載した。

- ・国土交通省他関係官庁の駐車場関連施策等について情報収集を行った。主な対象は次の通り。
「駐車場法」、「まちづくりと連携した駐車場施策」、「附置義務制度」、「荷捌き駐車対策」、「自動二輪車対策」、「バリアフリー対策」、「駐車場内での事故及び犯罪の防止」「適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」
- ・駐車場に関する新技術として「E T C多目的利用システム」、「ゲート機・ロック板・駐車券レス駐車場」「キャッシュレス化対応」「駐車場予約システム」「自動バレーパーキング」「ビッグデータ利活用」「ダイナミックプライシング」等について、情報収集・情報交換を行った。
この内、「キャッシュレス化対応」については、一般社団法人キャッシュレス推進協議会に入会し、キャッシュレス社会の動向に関する情報収集を強化した。
- ・「MaaS最新動向」、「次世代モビリティ」、「自動運転」「新たなモビリティやMaaS等の先端技術を活用したスマートなまちづくり」等について、講演会・実証実験・公開資料等により情報収集した。
- ・当協会を含む駐車場関係4団体（*）が、国土交通省の協力を得て、令和元年11月に発行した「駐車場便覧」につき、同年版以降に改正された駐車場関係施策および更新されたデータを加筆修正して「令和2年版」として刊行し、各団体のホームページで公開した。
*当協会、（公社）立体駐車場工業会、（一社）日本自走式駐車場工業会、（一社）日本パーキングビジネス協会
- ・全日駐規格「汎用（共通）駐車サービス券」については、4地区（浜松・秋田・八戸・新潟）と同券導入に係る確認書を締結し、利活用状況の報告を受けており、規模としては、4地区合計で、加盟駐車場数124か所、駐車台数約10,000台である。
その他、複数の地区において、精算機メーカー各社の協力を得ながら、同券導入のサポートを行っており、中でも福井駅前地区が熱心に取り組んでいる。
- ・駐車関連データ国際標準規格の動きについて、ISO/TC204/WG19の国内分科会に参加し、情報収集を継続した。

5. 教育研修活動

令和2年度、当協会が実施した研修会・見学会は主催・共催・後援を含め、次の通りである。

(1) 第59回通常総会後の見学会

○新型コロナウイルス感染防止の為に中止

（当初予定）

日 時：令和2年6月11日（木）・12日（金） 1泊2日

場 所：三島・沼津・箱根他

見学先：IHI運搬機械(株)沼津工場（自動運転他駐車場関連最新技術）・三島スカイウォーク他

(2) 令和2年秋季駐車場研修会

○新型コロナウイルス感染防止の為に中止

（当初予定）

日 時：令和2年10月13日（火）～19日（月） 5泊7日

場 所：ヘルシンキ・サンクトペテルブルク

内 容：スマートシティ・MaaSに関する取組の視察・体験、駐車場関連施設の視察

(3) 令和2年度事務局長会議見学会

○新型コロナウイルス感染防止の為に中止（当初開催予定日：令和2年11月6日（金））

(4) 令和2年度6団体合同研修会

日 時：令和2年10月27日（火）

方 式：オンライン開催

共 催：当協会、（一社）日本パーキングビジネス協会、（公社）立体駐車場工業会、
（一社）日本自走式駐車場工業会、（一社）日本シェアサイクル協会、
（一社）自転車駐車場工業会

講 演：①「まちづくりの観点からの駐車・駐輪施策と今後の展開」

国土交通省 都市局 街路交通施設課長 中村健一氏

②「コロナ禍における駐輪場の現況と今後の展望について」

公益財団法人自転車駐車場整備センター 理事長 石井喜三郎氏

③「駐車場、これまでの歩み、現在、そしてこれからの道」

当協会 副会長 東京ガレージ株式会社 代表取締役 C.E.P 小清水琢磨氏

④「コロナ禍におけるシェアサイクルの現況と今後の展望について」

NPO 法人自転車活用推進研究会 事務局長 内海潤氏

⑤「コロナ禍におけるコインパーキングの現況と今後の展望について」

大和リース株式会社 取締役 常務執行役員 嶋田浩司氏

登録者：Zoom132名（当協会42名）、YouTube35名

(5) 令和3年新春駐車場研修会

日 時：令和3年2月5日（金）

方 式：オンライン開催

共 催：当協会、（公社）立体駐車場工業会、（一社）日本自走式駐車場工業会、（一社）日本パーキングビジネス協会

講 演：①「駐車場政策の最近の動向について」

国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 田畑美菜子氏

②「キャッシュレス社会の動向について」

一般社団法人キャッシュレス推進協議会 事務局長 常務理事 福田好郎氏

③「駐車場のレス化について（キャッシュレス、ゲートレスからドライバーレスまで）」

モビリス・コンサルティング株式会社 取締役 木村直子氏

参加者：303名（当協会159名）

(6) 令和3年春季駐車場研修会（東京駐車協会主催・当協会後援）

○新型コロナウイルス感染防止の為に中止（例年3月上旬に開催）

7. 広報活動

機関誌「PARKING」を企画・編集・発行するとともに、ホームページを通じた広報活動を実施した。主な活動は以下の通り。

(1) 機関誌「PARKING」の制作・発行（第230号～第233号）

- ・機関誌「PARKING」を年4回発行した。メインの連載企画である「情報発信アンテナ」に加え「PARKING NOW」において、業界・行政・各社の動きを、より幅広く紹介することに注力した。

- ・主な業界動向に関する記事は、以下の通り。

情報発信「アンテナ」

第3回「これからの駐車場システムにおける研究テーマ」

第4回「akippa株式会社の駐車場事業について」

～予約・キャッシュレスからモビリティプラットフォームに～

第5回「駐車場における様々なレス化！」

第6回「MIYASHITA PARK

～都市計画公園・都市計画駐車場の再開発プロジェクト～」

「PARKING NOW」

- ・「松本市駐車場配置適正化条例の制定について（お知らせ）」
- ・「内神田一丁目周辺地区への都市再生駐車施設配置計画制度の活用について」

- ・配布先は、当協会会員、関係強化先（秋田・旭川等）、国交省、総務省、警察庁、東京都、消防庁、警視庁、都内警察署、全道府県、県警、政令指定都市、行政の産業振興・地域振興関連部署、商工会議所、商店街振興組合、建設・不動産関連団体（官・民）、大学・大学生協、図書館（国立・都立・区立）等であり、幅広く当協会の活動について広報を行った。

(2) ホームページへの情報掲載等

協会活動の広報や業界関連情報に加え、行政から広報の協力要請があった案件や提供を受けた各種施策などの情報を適宜掲載した。

関係官庁・友好団体等より要請を受けて、ホームページに掲載した主な案件は以下の通り。

- ・内閣府「令和2年秋の全国交通安全運動の実施協力について」
- ・横浜市 消防局「ガス系消火設備に関する留意事項の周知に係るご協力について（依頼）」
- ・国土交通省「新型コロナウイルス感染症対策関連」

又、会員から他の会員に情報を発信するツールとして、協会ホームページ上に「会員各社からのお知らせ」というバナーを設置した。

(3) 会員メールアドレス収集

会員宛の情報発信手段や連絡手段として、メールの積極的活用を図るべく、会員にメールアドレス提供のお願いを行い、メールアドレス収集を進めた。

8. 路外駐車場案内標識活動

ドライバーに対する利便性、違法路上駐車防止及び道路交通の円滑化を推進し、併せて路外駐車場の利用促進を図るため、路外駐車場案内標識に関する活動を推進した。

各地駐車協会の期末の設置本数は以下の通り。

東京378本（▲1）、仙台2本（±0）、埼玉9本（±0）、横浜27本（±0）。

*（ ）内は前年比

9. その他

(1) 新年賀詞交歓会

○新型コロナウイルス感染防止の為中止（当初開催予定日：令和3年1月7日（木））

(2) その他の参画会議

<国土交通省>

○都市局

- ・令和2年度全国街路交通主管課長会議

令和2年 8月25日（火） オンライン会議

- ・駐車場便覧の更新及び駐車場に関する意見交換会

令和2年10月 1日（木） 国土交通省

令和2年11月25日（水） 国土交通省

- ・衆議院議員、国土交通省、駐車場関係3団体(*)の意見交換会

*当協会、(公社)立体駐車場工業会、(一社)日本パーキングビジネス協会

令和2年 6月19日（金） 衆議院第一議員会館

○総合政策局

- ・バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会

(第10回) 令和2年 6月17日（水） オンライン会議

(第11回) 令和2年11月18日（水） オンライン会議

- ・車椅子使用者用駐車施設等のあり方に関する検討に向けた意見交換会

令和3年 3月11日（木） オンライン会議

○住宅局

- ・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準の改正に関する検討会
及び小規模店舗WG

(第2回) 令和2年 6月29日（月） オンライン会議

(第3回) 令和2年10月28日（水） オンライン会議

(第4回) 令和2年12月25日（金） オンライン会議

○関東地方整備局・関東運輸局

- ・移動等円滑化評価会議関東分科会

(第2回) 令和2年 8月26日（水） 九段第3合同庁舎

<自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム(警察庁、(一社)日本損害保険協会他)>

- ・事務担当者会議

令和2年 5月29日（金） 書面開催

- ・自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム会議

(第30回) 令和3年 2月 5日（金） 書面開催

<一般財団法人道路新産業開発機構>

- ・ISO/TC204/WG19国内分科会

(第9回) 令和2年 5月13日（水） オンライン会議

(第10回) 令和2年 6月24日（水） オンライン会議

(第11回) 令和2年 9月 2日（水） オンライン会議

(第12回) 令和2年11月 4日（水） オンライン会議

(第13回) 令和2年12月16日(水) オンライン会議

(3) その他の活動

- ・褒章と国土交通大臣表彰に関する推薦事務を実施した。

以 上